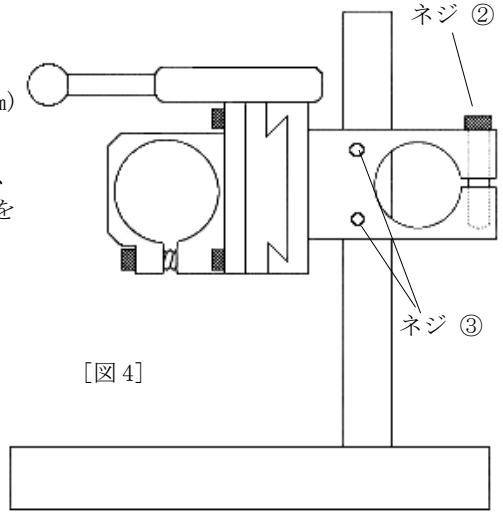
モーター / アダプター		セブンシリーズ								ファイブシリーズ		
		KM27 KM27H KM27L	KM26 KM26H KM26L	KV27 KV27H	KV26 KV26H	KM17 KM17H KM17G	KM16 KM16H KM16G	KV17H	KV16H	MK-M25 MK-M25H MK-M25L	MK-M15 MK-M15H MK-M05H	MK- M15G
ホルダー	A					○	○	○	○			
	B										○	○
	C									○		
ボタン	A	○		○								
	B					○		○				
ボタンの位置	上			○				○				
	下	○				○						

4-4. アームを横位置にする場合

1) ネジ ②（図2参照） を六角棒レンチ(6mm)で緩め、バーから取り外します。
2) アームをバーに横に差し込み(図４参照)、適当な高さで２本のネジ ③(図４参照）を六角棒レンチ（3mm）で締め付けます。

＊ネジ ② は関係なくなりますが、脱落防止のため、少し締めておいてください。



［図４］

（図はアームを横位置にした時のものです。）

●台の寸法 .... 132（W）× 200（D）× 30（H） mm
●バーの高さ ..... 230 mm
●重量 ..... 5.4 Kg
●最大ストローク ..... 25 mm

ミニター株式会社

本　　社 〒130-0026 東京都墨田区両国1-16-3 ☎ 03-3633-7181 FAX 03-3633-7186
大阪営業所 〒550-0013 大阪市西区新町2-4-2 ☎ 06-6531-5300 FAX 06-6531-5417
名古屋営業所 〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-15 ☎ 052-331-5222 FAX 052-331-5223

製品及び付属品については改良　改善のため予告なく内容を変更することがありますのでご容赦願います

2000.12.20 IMJ-DS52

Minimo ワン 1 SERIES

取扱説明書

DS52　　ドリルスタンド

この度は、ドリルスタンド 【ＤＳ５２】 をお買い求め頂き、誠に有り難うございます。本機を正しくお使い頂くために必ずこの取扱説明書と、ハンドピースの取扱説明書、それにパワーパックの取扱説明書も併せてお読みになり、各機能を充分ご理解の上ご使用下さい。
なお、お読みになった後もこの取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧下さい。

安全上のご注意

⚠ 警告 （人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。）

○高さ調整するときは必ず両手で行なって下さい。アームユニットに重量があるためネジを緩めたときにユニットが落ちてケガをする恐れがあります。
○作業中は、目の保護のために安全保護メガネを、粉じん対策のために防塵マスクを着用して下さい。切り粉や粉じんなどによって思わぬ傷害を負う恐れがあります。
○セットしたドリルやその他の工具の真下に手や指を持っていかないで下さい。
○センタンツールを加工物に押し付け過ぎないで下さい。加工力が低下するばかりでなく、場合によっては刃物が欠けて飛び散り、思わぬケガをすることがあります。
○コレットチャックやセンタンツールなどの回転体に触れないで下さい。

⚠ 注意 （人が傷害を負ったり、 製品が故障する可能性がある内容を示しています。）

○湿気の多い場所(風呂場など)、及び腐食性のガスや化学薬品の多い場所では使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
○結露の発生しない状態で使用して下さい。感電の原因となります。
○気温・室温が 0° ～ 40° Cの範囲で使用して下さい。
○子供には操作させないように、又、子供の手の届かないところに保管してください。
○物を当てたり、落下させるなどの強い衝撃を与えないで下さい。
○取付け・調整を行うときは、必ず電源を切って、モーターとパワーパックの接続をはずして下さい。思わぬことでスィッチが入り、ケガをする場合があります。
○仕事場を離れる時は、必ず電源のスィッチを切って下さい。

1. 本機の特徴

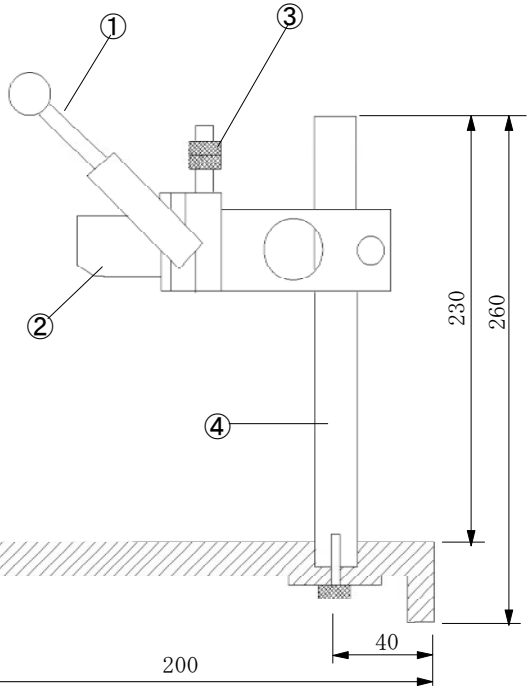
◇ 本機にハンドピースをセットしても、手元スィッチはそのまま使用できます。
◇ 調整用のスリーブとボタンを使ってファイブシリーズ、セブンシリーズの
ハンドピースも取付け可能です。
◇ 水平方向にも垂直方向にも取付けできます。

2. 梱包リスト

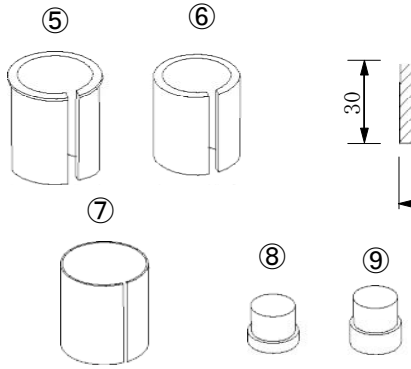
◇DS52本体　・・・・・ 1PC.
◇ホルダー A　・・・・・ 1PC.
◇ホルダー B　・・・・・ 1PC.
◇ホルダー C　・・・・・ 1PC.
◇ボタン A　・・・・・ 1PC.
◇ボタン B　・・・・・ 1PC.
◇六角棒レンチ（3mm）　・・・ 1PC.
◇六角棒レンチ（4mm）　・・・ 1PC.
◇六角棒レンチ（5mm）　・・・ 1PC.
◇六角棒レンチ（6mm）　・・・ 1PC.
◇取扱説明書（本書）　・・・ 1枚

3. 各部の名称

① レバー
② アーム
③ ダブルナット
④ バー
⑤ ホルダー A
⑥ ホルダー B
⑦ ホルダー C
⑧ ボタン A
⑨ ボタン B



［図 1:側面図］

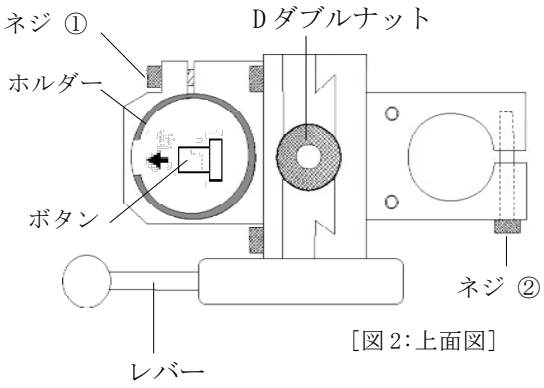


（台の寸法；200x135x30）

4. 取付け ・調整

4-1. アームの高さの調節

ネジ ②　（図２参照）を六角棒レンチ（6mm）で緩めて高さを調節します。
注意：そのままネジを緩めるとアーム部が落ちますので、落ちないように手で支えながらネジを緩めて下さい。



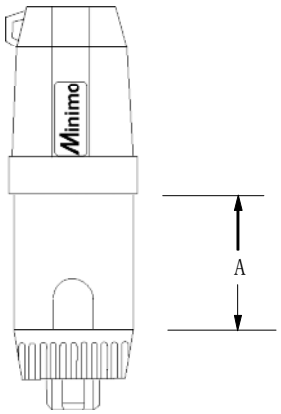
［図 2:上面図］

4-2. 上下動ストロークの調整

レバーで動かせる上下動ストロークはダブルナットで調整できます。
ダブルナットの下側のナットで位置決めし、上側のナットを締めて固定します。
（最大ストロークは２５ｍｍです。）

4-3. ハンドピースの取付け

ハンドピースの取付けに使用するホルダーやボタンはモーターの機種により異なります。
下記の一覧表で組合せ、取付け位置を確認の上、取付ける機種に合わせてホルダーとボタンを選択して下さい。



［図 3］

取付け方法
1). ボタンを図１のようにアームのボタン穴の内側からはめ込む。ボタン穴位置は表を参照して下さい。
2). アームにホルダーをはめる。つば付のホルダーは上からはめます。（ホルダーを使用しない機種もあります。）
3). ホルダーを手で支えながらモーターを上から差し込みます。（差し込むとき、固い場合があります。）
4). ボタンとモーターの手元スィッチの位置を合わせます。（KM*** タイプのモーターは、アームでモーター本体をはさむ位置を図３の A 部に合わせて下さい。
5). ネジ①（図１参照）を六角棒レンチ(5mm)でモーターが抜け落ちない程度に締め付けて下さい。

		ワンシリーズver.2				ワンシリーズ			
		KM212 KM212H KM212L	KV212 KV212H	KM112 KM112H KM112G	KV112H	KM21 KM21H KM21L	KV21 KV21H	KM11 KM11H KM11G	KV11H
ホルダー	A			○	○			○	○
	B								
	C								
ボタン	A	○	○			○	○		
	B			○	○			○	○
ボタンの位置	上		○		○		○		○
	下	○		○		○		○	